

事業計画書

1. 事業名称 世代間交流の場・トキ塾
2. 実施主体
 - 団体名: 常盤平地域活性隊
 - 事業担当課: 常盤平支所
3. 取り組もうとする課題
 - トキ塾も3年目を迎え、地域住民交流の場として住民参加型学習塾「トキ塾」を開塾し、高齢化の進んでいる常盤平地区活性化の一助とする。またより一層の、行政及び地元町内会・自治会・商店会・地域団体等をつなぐ役目や、さらに地域交流を深めることで、地域の活性化をより一層推進する。
 - 自立にむけた取り組み・参加者を増やす広報の工夫・常盤平支所との月一の報告や広報のお願いなどをひとつづつ丁寧に進め、課題の達成に向けて更なる次元での活動に取り組む。

○ 4. 事業内容及びスケジュール

・事業内容

世代間の交流も含め、出来るだけ多くの住民が、いつでも好きな時に気軽に参加できるテーマを選び、講師と参加者が双方向的なコミュニケーションを図れる機会と場所を提供する。

今回は3年目を迎えるので、自立して開催していく足がかりの年と位置づけ、協働事業のトキ塾開催を10回として、講師料や参加費の受益者負担を見直して自立していくような、自主開催の講座を4回開催し、自立への足がかりの年としたい。

	具体的な取り組み	実施体制、対象者、場所など
4月～6月	人気があつて実績のあった講座と新たな試みを半々程度で進めています	常盤平地域活性隊隊員を中心として地域住民を対象に商店街空き店舗を利用して行う。
7月～9月	開催施設に空調がないため回数を減らします 好評な夏休み企画で子供たち向けの宿題支援講座開催	同上
10月～12月	自立にむけたいいくつかの試みを入れて住民がより参加しやすいものを実施します。 好評なクリスマス企画でキャンドル作りなどの講座開催	同上
1月～3月	開催施設に空調がないため回数を減らします 自立にむけた自主企画開催	同上

5. 事業に期待する成果

トキ塾をきっかけに新たなコミュニティーや活動、お付き合いが始まるような活動を目指します
引き続き地域住民へのアンケート等をお願いし、希望するテーマや、これまでのテーマや講座に参加しての満足度等も調査して事業成果を確認しながら推進する。

6. 協働の意義

三年目を迎える、協働事業者である松戸市(担当課：常盤平支所)の協力を得て、地域町内会との協議や商店会との広報活動を深めることができる等、今後とも、市との協働事業による信用力、広報力及び活動を継続的に実施していくための費用の支援が必要です。又、事業を通じて得られる住民の要望や課題等についても行政と情報の共有がはかれるものと期待してます。

7. 事業実施の役割分担

■ 提案者の役割

- テーマの企画・実施・結果整理、講師の選定
- 各種広報活動と参加者募集
- 事業やアンケート調査等を通じて得た、住民の要望や思考の把握とフィードバック

■ 担当課の役割

- 広報活動への協力
- 講座会場確保への協力
- 経費支援
- 町内会・自治会・商店会などとの交流活動の支援

8. 将来の展開

トキ塾の活動や「トキサイ」との相乗効果により、いくつかの実績を積み上げ、魅力ある常盤平の実現ができるようにすすめていきます。

今後は、さらに参加者や住民の要望も反映した、テーマの選定や講座回数の増加により、より多くの集客に努力して、さらなる内容の充実を図っていきたい。将来的には、独自で効率的な事業運営と自己資金の確保により、地域住民のコミュニケーションの場としての利用価値を高めていきたい。

事業の予算概要

【社会資源持ち寄り（収入）】

(単位：円)

提案者	(自己資金) 参加受講料 寄付金	金額	積算内訳
		30,000円 5,000円	30人×100円×10回 (受講料)
	自己資金合計 (a)	35,000円	
	労力換算額計 (b)	210,000円	労力換算計算書のとおり
市	負担金申請額 (c)	145,000円	
	資金合計額 (d) (a+c)	180,000円	事業費 (g) と同額

【負担金申請額 (c) チェック項目】

1. 対象となる経費 (e) 欄の 90%以内
2. 1 事業あたり 50 万円以内
3. 自己資金 (a) 欄に労力換算額 (b) 欄を加えた額以下であること。

【事業費の積算（支出）】

項目	金額	積算内訳
負担金の交付対象経費	講座講師謝礼	100,000円 10,000円×10回
	講座資料作成	3,000円 30部×2頁×10回×5円
	チラシ作製	50,000円 1,000枚×5円×10回
	ポスター作製（大）	9,600円 1枚×960円×10回
	ポスター作製（中）	2,400円 1枚×240円×10回
	対象となる経費合計額 (e)	165,000円
その他経費	スタッフ通信交通費	10,000円 5人×2,000円
	会議費用	5,000円 5人×100円×10回
	その他経費合計額 (f)	15,000円
	事業費 (g) (e+f)	180,000円 収入合計額 (d) と同額

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。

労力換算計算書

(単位:円)

項目	換算額	積算内訳
活動計画		人数×時間×回数×500円
運営会議（月1回）	60,000円	5人×2h×12回×500円
チラシ作製	40,000円	2人×4h×10回×500円
ポスター作製	60,000円	2人×6h×10回×500円
講師との打ち合わせ	20,000円	2人×2h×10回×500円
講座の運営	30,000円	2人×3h×10回×500円
労力換算額		
合計 (b)	210,000円	